

## グルコース脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1139

Lot. No. (See product label)

## はじめに

『明 酵素学において、グルコース1-脱水素酵素(EC 1.1.1.47)は、次の化学反□を触媒する酵素

です:  $\beta$ -D-グルコース + NAD(P)+  $\leftrightarrow$  D-グルコノ-1,5-ラクトン + NAD(P)H + H+。この酵素の3つの基質は $\beta$ -D-グルコース、NAD+、およびNADP+であり、4つの生成物はD-グルコノ-1,5-ラクトン、NADH、NADPH、およびH+です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD+またはNADP+を受容体として、供与体のCH-OH基に作用するものです。

*用途* GDHは、血糖の臨床診断における原料酵素として使用できます。

*別名* EC 1.1.1.47; D-グルコース脱水素酵素 (NAD (P)+); ヘキソースリン酸脱水素酵素; β-D-グル

コース:NAD (P)+ 1-酸化還元酵素; グルコース 1-脱水素酵素; グルコース脱水素酵素; 9028-

53-9

## 製品情報

∮□ 白い粉末、凍結乾燥された

**EC**番号 EC 1.1.1.47

*CAS*登□番号 9028-53-9

*分子量* 約28kDa(SDS-PAGE□出)

純度 90% (SDS-PAGEテスト)

**活性** 約200U/mg

**緩衝液** 50mM リン酸緩衝液、pH7.0

単位定義 1ユニットは、pH 8.0、37 °Cで、1分あたり1 $\mu$ molの $\beta$ -D-グルコースをD-グルコースをδ-ラク

トンに酸化させる触媒作用を持ちます。

## 保管・発送情報

保存方法  $4^{\circ}$ C、長期保存のために $-20^{\circ}$ Cで保管してください。